

wag.labo（ワークショップ・講座）におけるハラスメント防止策について

wag.では今年3月より演出家・劇作家をお招きしwag.laboと銘打ちワークショップ及び講座を開催しております。昨今叫ばれているエンターテインメント業界のハラスメント問題を受けてwag.としまでも改めて自身の活動を省み、関わってくださる皆様が安心安全に過ごせる時間を提供できるようハラスメント防止策を策定しました。

- ① wag.labo開催中、現場にて講師・受講者双方に不適切な言動がないかwag.スタッフによりチェックを行います。不適切な言動等を発見した場合は即座に一時中止し、対応を協議の上、開催の取りやめ、返金対応等を実施します。
- ② 使用するテキストを事前に確認し、ハラスメントに至る可能性がないか精査します。
- ③ 開催期間中及び終了後もwag.窓口にて相談を随時受け付けます。
- ④ 開催後、参加者へのアンケート実施の際、ハラスメント行為の有無を確認します。

現時点で以上の項目を掲げます。

有事の際は匿名性を優先するなど状況に応じ対処にあたり、それ以上の被害や二次被害の防止に努めます。

今後も方々からの情報やご意見を柔軟に取り入れ、防止策の見直し更新をしていく所存です。

2022年5月23日

wag. 澤口渉

参考>「EGSA JAPAN 芸術分野におけるハラスメント防止ガイドライン」